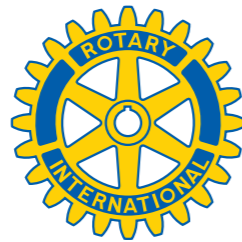


2012-2013 ガバナー月信

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2



奉仕を通じて平和を

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2012-2013 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510



国際ロータリー第2510地区

2012-2013年度ガバナー 細川好弘

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F

TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512

e-mail : rid2510@nifty.com http://rid2510.org

## 2012-13年度 国際ロータリーのテーマ

---

奉仕を通じて平和を Peace Through Service



### 国際ロータリー第2510地区2012-2013年度 地区目標

---

- I ロータリーを新世代と共に未来につなげよう。
- II 地域や世界に役立つ奉仕をしよう。
- III 今一度、親睦と友情を拡大しよう。

### CONTENTS

---

ガバナーメッセージ	1
世界理解月間に寄せて	2
2013-2014年度R I テーマ発表	4
ロータリー平和センター東ヶ崎潔記念ダイアログハウスへの募金お願い	5
2012-2013年度各賞の申請について/ リスボン国際大会 日本人親善朝食会のご案内	6
米山寄付・ロータリー財団寄付	7
新会員のご紹介、文庫通信	8
地区カレンダー	9
出席率・会員数	10

---



## 平和こそロータリー究極の目的。 2月23日世界理解と平和の日

国際ロータリー第2510地区

2012-13年度ガバナー 細川好弘 (静内RC)

寒さの中にも春の足音が聞こえてくるようなこの頃です。

1905年2月23日はロータリーの創始者ポール・ハリスが友人3人と最初に会合をもった日であります。

この2月を世界理解月間に指定され、各クラブは世界平和に不可欠なものとしての理解と親善を強調するプログラムと活動を実施されるよう要請されております。

特に2月23日の記念日は世界理解と平和の日として遵守されています。世界中537地区からガバナーエレクト夫妻が一堂に会する国際協議会はアイデアの交換、親睦を深め文化交流の可能性を探る国際的ネットワークを広める、平和を心から体験する機会であります。

ロータリアンの努力によって、より平和な世界が実現するのを見届けようと訴えた田中作次RI会長は「奉仕を通じて平和を」をRIテーマとして国際協議会の席上で全世界に発信されました。

さらにロータリーが世界平和に貢献するためにも、強い思いを込めてロータリー平和世界フォーラムが企画されました。すでに、ベルリン（ドイツ）会議、ホノルル（米国ハワイ）会議、は民主主義の役割を考察、若者たちによる平和ビジョンを育てていく事に焦点を当てて盛会に終了しています。

いよいよ広島（日本）会議が5月17日（金）～18日（土）「平和はあなたから始まる」をテーマに開催されます。

広島会議では、私たち一人ひとりが日々の生活や地域社会での活動で平和を推進する方法を考察します。

日頃ロータリーと共に国際平和、理解、親善を目指して多様な奉仕プログラムに参画しております、ローターアクター、インターアクター、青少年交換留学生、ライラリアン、国際親善奨学生、ロータリー平和フェロー、学友、RCC、米山奨学生など、ロータリー家族である新世代の皆様を迎えて、平和への日常的な意識と行動に種火を点火し、次の世代に行動を引き継いでいく出発点とすることを目指しています。ロータリアンと新世代の皆様の参加が求められています。

ロータリーが創立されてから異なる伝統や習慣や宗教をもつ世界中のロータリアンが世界平和に取り組んできております。特に1914年以来「世界平和推進の活動団体」であることを世界に公にしていますが、戦争での難民を救済し、ときには戦争停止の仲介をしたり、平和への努力が記されております。

1921年にRIに加盟した日本のロータリーは軍国時代のRI離脱もありましたが、戦後復帰が叶い、その混乱の中から日本ロータリーの創始者米山梅吉の功績を記念して、米山記念奨学会制度が実現、「留学生が、平和を求める日本人と出会い信頼関係を築く」という、国際奉仕事業として46年の功績とともに民間外交、さらに未来に向かっての平和の架け橋となる人材を育てる事業として、素晴らしい成果と国際平和に多大の貢献をされております。

！ 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会はロータリアンの平和な心からのご寄付が財源であり、税  
！ の優遇措置が受けられます。

当地区に於きましても、歴代ガバナーを中心に多岐に亘る国際奉仕プログラムを通じて世界平和に力を注いでこられた実績がございます。諸先輩の数々のご功績に敬意を表しますとともに、田中作次RI会長の「平和こそロータリーの究極の目的」という力強いメッセージはロータリー活動の礎でもあります。



## 世界理解月間に寄せて

地区国際奉仕委員会

委員長 **松原重俊**  
(砂川RC)

日頃から地区国際奉仕活動にご理解とご協力を戴いておりますことにお礼と感謝申し上げます。世界理解月間に寄せて、今年度事業、検証ツアーそして地区国際奉仕活動について述べさせて戴きます。

今年度地区国際奉仕としての実施事業は、タイ国3地区からの事業提案をもとに3地区の実情に応じたモデルプランを作成。当地区内各クラブに事業の参加をお願いしたところ、31にも及ぶクラブから事業への参加申請を戴きました。参加戴いたクラブの皆様にはお礼を申し上げます。

### \*参加クラブ\*

- 第1グループ：留萌RC、深川RC
- 第2グループ：赤平RC、砂川RC、滝川RC
- 第3グループ：当別RC、江別西RC、江別RC
- 第4グループ：札幌北RC、札幌モーニングRC、札幌手稲RC、札幌はまなすRC
- 第5グループ：札幌東RC、札幌清田RC、札幌真駒内RC、札幌南RC、新札幌RC
- 第6グループ：小樽RC、余市RC
- 第7グループ：千歳セントラルRC
- 第8グループ：三石RC、様似RC、静内RC、浦河RC
- 第9グループ：室蘭RC、室蘭北RC、登別RC
- 第10グループ：函館RC、七飯RC、森RC、長万部RC

各クラブからの事業予算と地区特別予算を活用した事業、さらにロータリー財団のマッチング・グラント(MG)を活用した事業の両輪による事業計画を立案いたしました。

### \*実施事業\*

#### A. 第3340地区タイ・ノンカイ

- 1、教育支援(自転車寄贈30台)：浦河RC、当別RC、札幌手稲RC、長万部RC、深川RC
- 2、教育支援(奨学金)：札幌清田RC、札幌モーニングRC
- 3、クリーンウォーター(浄水器設置7基)MG：函館RC、七飯RC、森RC、江別西RC、札幌北RC、札幌南RC、三石RC、様似RC、室蘭RC
- 4、クリーントイレ(トイレ設置3カ所)：滝川RC、札幌東RC、室蘭北RC、江別西RC、札幌北RC、札幌南RC、三石RC、様似RC、室蘭RC
- 5、図書館事業(図書館設置2カ所)MG：砂川RC、留萌RC、千歳セントラルRC、静内RC、小樽RC、余市RC

#### B. 第3350地区タイ・アムナットチャロエン

- 1、医療機器(人工呼吸器5台)MG：砂川RC、留萌RC、千歳セントラルRC、静内RC、小樽RC、余市RC
- 2、クリーンウォーター(浄水器設置10基)MG：砂川RC、深川RC、余市RC、滝川RC、札幌北RC、千歳セントラルRC、室蘭北RC、札幌手稲RC、札幌はまなすRC

#### C. 第3360地区タイ・チェンマイ

- 1、水保全事業(チェックダム造成)：赤平RC、新札幌RC、三石RC、登別RC、江別RC、札幌は



まなすRC

D. 台湾老人ホーム自動車事業MG：札幌真駒内RC

(MG：マッチング・グラント)

以上が参加クラブと実施事業です。これらの事業は、各クラブ・当地区・タイ国パートナークラブによる事業、ロータリー財団のMGを利用した事業によって実施されるものです。

今年度の検証ツアーは、1月11日（金）～16日（水）の6日間の日程でタイ国3地区（第3340地区ノンカイ、第3350地区アムナットチャロエン、第3360地区チェンマイ）を訪問いたしました。昨年度は、国際奉仕事業は実施しましたが、タイ国における甚大な洪水被害と世界大会のバンコク開催もあり、検証ツアーを実施することができませんでした。そのために、今年度は、とても厳しい日程になることを承知の上で3地区訪問というツアー日程を組みました。

11日（金）羽田経由でバンコク・チェンマイに向かいました。到着後、サムーン県 Doi Pasom というお寺の集落へ向かい、地域の皆様と子ども達の歓迎を受け、用意していたお菓子や文房具そして地区委員の出口さんに用意して戴いた「雪だるま」を披露！見て触って歓声を上げておりました。その後、ピックアップトラックに分乗、完成したチェックダムを確認、さらに、遙か向こうに見える山の頂上のお寺へ向かいます。ピックアップトラックと200段を超える階段を登り何とか頂上へ。大変立派なお寺と素晴らしい景色に疲れも吹っ飛ばす感じ？でした。



夜は、在チェンマイ日本総領事の柴田総領事や地区ガバナーも参加した歓迎会が和やかに開催されました。13日（日）は、空路にてノンカイへ移動、夜には心温まる歓迎会で迎えて戴きました。14日（月）は、朝から4つの学校を訪問し、浄水装置、トイレ等の検証終了後、バスにて次の検証地まで500kmの移動です。今回は、前回の反省を踏まえ快適なバスを用意して戴きました。アムナットチャロエンでは、浄水装置と図書館の確認をおこないました。今回の検証ツアーは、移動距離が長く買い物の時間も十分取れないような日程でしたが、ひどく体調を崩される方も

なく無事終了することができました。参加戴いた岩城秀晴PG、熊澤隆樹PGをはじめ20名のメンバーの皆様にご挨拶申し上げます。

\* 2012-2013国際奉仕検証ツアー参加者（敬称略）\*

岩城秀晴PG（札幌南RC）、熊澤隆樹PG（小樽RC）、青木会長（札幌はまなすRC）、中村会長（札幌手稲RC）、石山会長（森RC）、金井（札幌南RC）、斎藤（千歳セントラルRC）、佐藤（静内RC）、田中（留萌RC）、光川（札幌はまなすRC）、渡辺（札幌手稲RC）、出村地区財団委員（札幌北RC）、谷口地区国際奉仕委員（滝川RC）、出口委員（三石RC）、西谷委員（留萌RC）、本多委員（余市RC）、水上委員（深川RC）、斎藤委員（札幌北RC）、田口副委員長（千歳セントラルRC）、松原（砂川RC）

地区国際奉仕活動は、歴代の委員長を中心に主にタイ国での実績を重ねてきました。今では、日本の震災時に支援をして戴けるような、とても強い絆によって結ばれるまでになっております。これは、地区国際奉仕委員会と各クラブの皆様からの温かい支援によって育まれてきた結果です。この絆を大切に育て、これからもタイ国を中心に、山岳地域や貧困地域に暮らす子ども達や地域住民の皆様が、いつも笑顔でいられるように少しでも役立てるよう活動して参りますので、これからも温かいご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2013-2014年度のテーマは

# 「Engage Rotary, Change Lives ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

米国サンディエゴで開催中の2013年国際協議会の開会本会議で、ロン・バートン会長エレクトが2013-14年度のテーマ、「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」を発表しました。国際協議会は、次期地区ガバナーが世界中から集まり、次年度の就任に向けて研修を受けるための会合です。

「ロータリーの奉仕の発展を心から願うならば、今、ここにいる私たちが抱いているのと同じ気持ちを、すべてのロータリアンに抱いてもらわなければなりません」とバートン会長エレクト。「すべてのロータリアンが重要な役割を果たすようにするとともに、その貢献を称えることが必要です」



ロータリー財団の新しい補助金モデルが7月から全地区に導入されることに触れた会長エレクトは、今がロータリアンにとって「興奮に満ちたとき」であると述べました。2010年以来、約100の試験地区が活用してきた新しい補助金モデルは、「ロータリー財団の新たな時代の幕開け」であり、人々の人生を豊かにするロータリーの可能性を実現する機会であると、会長エレクトは述べます。「(未来の夢は)ロータリーの素晴らしさをすべて取り入れ、さらに大きく、持続可能な国際プロジェクトを促すと同時に、地域社会のニーズに応える地元プロジェクトの柔軟性を高めることによって、ロータリーを新しい次元へと昇華させるもの」と話す会長エレクトは、新システムへの移行において、地区ロータリー財団委員長と協力してクラブを援助するよう、次期ガバナーに呼びかけました。

協議会に先立ち、会長エレクトは、「模範を示して導く」ために、次期ガバナー全員がロータリー財団に寄付を行うよう求めました。その結果、全537地区のガバナー・エレクトから寄付が寄せられ、さらにRI理事会と財団管理委員会も全員が寄付したことにより、総額で675,412ドルが集まったことが、会長エレクトから発表されました。「もし私が寄付をお願いしていなければ、これだけの寄付は集まらなかったのではないかと話す会長エレクトは、次のように続けました。「これは、今日ここにいる私たち全員が心得ておくべきことだと思います。誰かに何かをしてもらいとき、相手がそれに気づいて自発的に行動するのを待つか、お願いするか、二つの選択肢がありますが、後者のほうがずっと理にかなっているのではないのでしょうか」

会長エレクトはさらに、これが会員増強にも当てはまると述べ、新会員候補者に入会をお願いすることは全ロータリアンの責任であると強調しました。国際キワニスの青少年プログラム、キー・クラブに所属していた自らの高校時代に触れ、「自分はいつかキワニアンになるだろうと思っていた」と語るバートン会長エレクト。しかし、実際に入会を誘ってきたのはオクラホマ州のノーマン・ロータリー・クラブだったことから、結果的にロータリーに入会することになったと話します。「ですから、まずはお願いすることが重要なのです」

さらに、会員増強の活動は新会員を入会させたときに終わるのではないと、会長エレクトは訴えます。「入会した新会員がロータリーに積極的に参加し、ロータリーによって意欲を高め、ロータリーの奉仕のパワーで人々の人生を豊かにできるようになって初めて、仕事が終わったことになるのです」

記事：Daniela Garcia ロータリー・ニュース：2013年1月14日

## ロータリー平和センター 東ヶ崎潔記念ダイアログハウスへの募金お願い

日本におけるロータリー平和センターを支援する委員会

委員長 多田 宏 (第2580地区パストガバナー)

常任委員 渡邊 恭久 (第2510地区パストガバナー)

ロータリー平和フェローシップは、世界平和に貢献する未来の国際的リーダーを育てる目的で、国際ロータリーが2002年度から開始したプログラムです。世界中から選抜された国際平和に寄与する科目を持つ修士コースを擁する大学にロータリー平和センターを設置し、毎年10名ほどのロータリー平和フェロー(奨学生)を送っています。全世界7校の受入校の中で日本ではICU(国際基督教大学)がアジア圏でただ一つの平和フェローシップの受入校としてロータリーと深く連携をしております。2002年には第1期生7名が入学、現在までに全世界で463名のフェローが誕生し、そのうち70名がICUで学んでいます。

この平和センターの更なる充実を図るため、日本人初の国際ロータリー会長を務め、ICU初代理事長であった東ヶ崎潔氏の名前を冠した東ヶ崎記念ダイアログハウスを建設し、若者の出あいのプラットフォームに役立てようと19億円の工事費で2013年に完成致しました。2010年にその工事費のうち2億円をロータリアンが寄付しようではないかということで募金を開始しましたが、東日本大震災等が起こり成果を上げることができませんでした。ちなみに目標では会員1人年1000円×ロータリアン8万人×3年間(2011年～2013年)＝2億4000万円でした。

田中作次RI会長からも、平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センタープログラムは、世界中から選抜されたロータリー平和フェローたちが、国際関係、平和研究、紛争解決をはじめとする分野で学び、修士号取得後は国連、世界銀行、国際移住機関、各国政府機関等で活躍しており、今年度のテーマ『奉仕を通じて平和を』を推進するためにも是非、この東ヶ崎潔記念ダイアログハウスへの募金協力をロータリアンへ呼び掛けておられます。

厳しい財政の中誠に恐縮ではございますが、何卒、平和に向けて一歩前進するためにも改めてクラブ、会員個人の皆様に募金をお願い申し上げます。宜しく願い申し上げます。

### 募 金 概 要

名称目的 東ヶ崎潔記念ダイアログハウス募金 ログハウス建設費用

事業総額 19億円(うちロータリーの目標額2億円)

免税措置 本寄付金は所得税寄付控除の対象、住民税の税額控除の対象になります

寄付者の顕彰 建物の入口にロータリーのロゴマーク、50万円以上の寄付者(クラブ又は個人)は顕彰板に名前を掲示、10万円以上の寄付者には称号(パーティシペーター)と感謝状。

寄付の方法 専用振込用紙にて銀行、郵貯、クレジットカードでも可能です。

お問合せ先 ガバナー会事務局(電話03-3433-6497 FAX03-3433-7395)

# 2012-2013年度各賞の申請について

## 2012-13年度会長賞

2013年3月31日までにクラブが、受賞要件を満たしていることを示す結果を地区ガバナーに提出し、2013年4月15日までに地区ガバナーがクラブと地区の選考結果をR Iに提出。

2012-13年度会長賞は、充実したクラブづくり、効果的な奉仕活動、公共イメージの向上に関連するさまざまな活動を実施したクラブを表彰します。ローターアクト・クラブやインターアクト・クラブも参加できます。詳しくは2012-13年度会長賞要項でご確認下さい。

## 会員増強推進計画の表彰

クラブの方策、推進活動、プログラムの詳細な説明を地区ガバナーに4月15日までに提出してください。説明には次の点を考慮に入れてください。

- 方策あるいは推進活動の目的は何か、会員増強に対しこれがどのように新しく独創的なアプローチであったか。
- 会員増強に関する当初の課題はどのようなものだったか、課題に対して取った方策あるいは推進活動がどのように積極的なアプローチであったか。
- 会員増強に影響を与えた地域的要因、問題、傾向はどのようなものだったか、これらの問題に対応するために用いられた方策はどのように画期的であったか。
- プログラムや推進活動の実施において、どのような手順や手順に従ったか。
- 誰が関与したか、何が成し遂げられたか。
- 会員増強に対するプログラムの長期的な成果にはどのようなものが期待できるか。

地区レベルで設けられている本賞は、会員増強の3つの基本要素、すなわち会員維持、会員候補者の勧誘、新ロータリー・クラブ結成のための画期的な計画や方策を立案し、実施したクラブを表彰するものです。

各賞の詳細については、下記のホームページをご覧ください。

<http://www.rotary.org/ja/Members/GeneralInformation/Awards/Pages/ridefault.aspx>



## リスボン国際大会 日本人親善朝食会のご案内

国際ロータリー年次大会がポルトガルのリスボンにおいて、2013年6月23日～26日まで開催されます。このすばらしい国際大会の開会式が行われる6月23日（日）に恒例の「日本人親善朝食会」を下記要領で開催致しますのでご案内申し上げます。

ご出席を希望される方は、ガバナー事務所までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

### 記

- 日 時 2013年6月23日（日）開 場 6：00  
朝食会 6：30～8：30
- 場 所 Sheraton Lisboa Hotel & Spa （シェラトン リスボア ホテル & スパ）  
N-White Plaines 1,2,3,4&5
- 住 所 Rua Latino Coelho, 1, 1069-025 Lisboa, Portugal
- 電 話 (351) 21 312 0000 Fax: (351) 21 354 716
- 会 費 一人 3,500円（着席・ビュッフェ）
- 定 員 400名（定員になりましたら、早めに締め切らせていただきます）
- 締切日 2013年4月25日（木）



## 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

## ◆米山功労者

滝川RC	中垣 陽一	会員 (9回)	12月25日
滝川RC	中島 健	会員 (10回)	12月25日
滝川RC	篠島 弘	会員 (6回)	12月25日
滝川RC	鈴木 英光	会員 (1回)	12月25日
滝川RC	柳 清二	会員 (1回)	12月25日
岩見沢RC	中村 興治	会員 (1回)	12月28日
栗沢RC	井形 昇	会員 (6回)	12月12日
栗沢RC	吉野 顕隆	会員 (1回)	12月12日
札幌RC	松本 脩三	会員 (8回)	12月11日
札幌RC	庭山 早苗	会員 (1回)	12月11日
札幌手稲RC	山地 庸夫	会員 (8回)	12月27日
小樽南RC	吹越 範義	会員 (4回)	12月21日

小樽南RC	本間 彰	会員 (1回)	12月21日
小樽南RC	加藤 正幸	会員 (1回)	12月21日
小樽南RC	岡崎 芳明	会員 (2回)	12月21日
小樽南RC	坪井 純司	会員 (1回)	12月21日
室蘭東RC	小熊 達也	会員 (1回)	12月26日
七飯RC	上野 一義	会員 (16回)	12月25日
苫小牧東RC	水元 修治	会員 (4回)	12月26日
苫小牧北RC	紺野 誠一	会員 (4回)	12月26日

## ◆米山功労クラブ

滝川RC	(29回)	12月25日
札幌幌南RC	(19回)	12月27日
函館五稜郭RC	(20回)	12月7日
苫小牧北RC	(18回)	12月26日

## ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

## ◆メジャードナー

滝川RC	中島 健	会員 (ババ)	12月
滝川RC	篠島 弘	会員 (ババ)	12月
札幌手稲RC	石田 誠	会員 (ババ)	12月

## ◆マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

羽幌RC	茶谷 恵一	会員 (2回)	12月
羽幌RC	佐野 俊一	会員 (1回)	12月
滝川RC	向井 辰巳	会員 (2回)	12月
滝川RC	中垣 陽一	会員 (7回)	12月
滝川RC	鈴木 英光	会員 (1回)	12月
岩見沢RC	倉増 秀昭	会員 (5回)	12月
岩見沢RC	竹内 守	会員 (5回)	12月
岩見沢RC	山本 公彦	会員 (2回)	12月
栗沢RC	本田 正一	会員 (3回)	12月
栗沢RC	井形 昇	会員 (3回)	12月
栗沢RC	氏家 則之	会員 (1回)	12月
札幌RC	庭山 早苗	会員 (1回)	12月
札幌西RC	伏木 忠了	会員 (4回)	12月
札幌西RC	高下 泰三	会員 (5回)	12月
札幌西北RC	大島 利一	会員 (8回)	12月
札幌東RC	広瀬 清	会員 (8回)	12月
札幌東RC	星野 恭亮	会員 (3回)	12月
札幌東RC	笠原 昇一	会員 (2回)	12月
札幌東RC	川幡 宏一	会員 (1回)	12月
札幌東RC	鈴木 俊幸	会員 (4回)	12月
札幌東RC	田中 新一	会員 (2回)	12月
札幌幌南RC	柳 孝一	会員 (1回)	12月

余市RC	谷川 淑郎	会員 (5回)	12月
室蘭北RC	西尾 静江	会員 (1回)	12月
七飯RC	上野 一義	会員 (3回)	12月
函館セントラルRC	伊藤 道雄	会員 (7回)	12月
函館セントラルRC	小泉護太郎	会員 (7回)	12月
函館セントラルRC	坂下 賢二	会員 (4回)	12月
函館東RC	黒島 一生	会員 (1回)	12月
白老RC	河合 浩司	会員 (1回)	12月
白老RC	鈴木 琢磨	会員 (1回)	12月
白老RC	谷島 純平	会員 (1回)	12月

## ◆ポール・ハリス・フェロー

羽幌RC	斉藤 彰	会員	12月
岩見沢RC	赤山 登	会員	12月
岩見沢RC	中村 興治	会員	12月
岩見沢RC	山口 順市	会員	12月
札幌西RC	石谷 邦彦	会員	12月
札幌西RC	徳田 禎久	会員	12月
札幌東RC	佐藤富士男	会員	12月
札幌東RC	山口 史朗	会員	12月
札幌南RC	網野 泰文	会員	12月
余市RC	吉原 伸	会員	12月
静内RC	宮崎 幸夫	会員	12月
室蘭北RC	松田 博文	会員	12月
函館セントラルRC	山口 治浩	会員	12月
白老RC	外崎 晃男	会員	12月

## ◆ベネファクター

滝川RC	柳 清二	会員	12月
------	------	----	-----

# 新会員のご紹介

(敬称略)



札幌大通公園RC  
**岡本 洋**  
12月6日入会  
循環器内科医



赤平RC  
**埴 邦弘**  
1月1日入会  
製造業



札幌北RC  
**中村 越子**  
1月7日入会  
レストラン



札幌北RC  
**渡邊 靖司**  
1月7日入会  
不動産賃貸業



長万部RC  
**武澤 信行**  
1月7日入会  
仏教



千歳セントラルRC  
**関根 悟**  
1月8日入会  
その他物品賃貸業



苫小牧RC  
**成田 幸隆**  
1月11日入会  
クリーニング



(304号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 記念講演から

◎「日本政治の行方」	島田 敏男	2012	3p	(米山梅吉記念館館報)
◎「リーダーに求められるコミュニケーション技法」	八百谷和子	2012	5p	(D.2690地区大会記念誌)
◎「日本は世界で一番夢も希望もある国です」	金 美齢	2012	5p	(D.2690地区大会記念誌)
◎「日本の進路と誇りある国づくり」	櫻井よしこ	2012	4p	(D.2520地区大会レポート)
◎「豊かな生、豊かな死」	朔 元則	2012	18p	(D.2700地区大会の記録)
◎「東アジアの絆を求めて」	姜 尚中	2012	10p	(D.2700地区大会の記録)
◎「百済歴史遺跡地区の世界文化遺産登録に向けて」	李 タウン	2012	7p	(D.2700地区大会の記録)
◎「34年間の取材メモから見える日本、そして世界の課題」	柳澤 秀夫	2011	10p	(D.2600地区大会報告書)
◎「『お金の世界』から『いのちの世界』へ」	菅野 典雄	2012	7p	(D.2530地区大会記念誌)

[上記申込先：ロータリー文庫]

## 地区カレンダー (2月・3月)

2月 世界理解月間		3月 識字率向上月間	
1(金)		1(金)	
2(土)	第9回財団学友帰国報告会(札幌) 青少年交換受入学生歓迎会他(札幌)	2(土)	2013年3月終了米山奨学生歓送会(札幌)
3(日)		3(日)	
4(月)		4(月)	
5(火)		5(火)	
6(水)		6(水)	
7(木)		7(木)	
8(金)		8(金)	
9(土)	第6グループIM(余市) 第6回全国RYLA研究会(東京)	9(土)	会長エレクト研修セミナー(札幌)
10(日)		10(日)	会長エレクト研修セミナー(札幌) 地区ロータリー財団・米山セミナー(札幌)
11(月)	建国記念の日	11(月)	
12(火)	2013-14ロータリー財団ゾーンチーム会議(東京)	12(火)	
13(水)		13(水)	
14(木)		14(木)	
15(金)		15(金)	
16(土)	第8グループIM(様似)	16(土)	第9グループIM(室蘭)
17(日)		17(日)	第7グループIM(千歳)
18(月)		18(月)	
19(火)		19(火)	第1・2・3ゾーン会員増強維持セミナー(東京)
20(水)		20(水)	春分の日
21(木)		21(木)	
22(金)		22(金)	
23(土)	ガバナー補佐研修セミナー(札幌) 地区チーム研修セミナー(札幌)	23(土)	第4・第5グループ合同IM(札幌)
24(日)		24(日)	
25(月)		25(月)	
26(火)		26(火)	
27(水)		27(水)	
28(木)		28(木)	
		29(金)	
		30(土)	
		31(日)	

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			2012.7.1	2012.12.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	37	36	-1	2	87.00
	羽 幌	4	46	47	1	2	86.11
	妹 背 牛	4	10	12	2	0	83.33
	留 萌	3	43	43	0	3	83.03
	小 計		136	138	2	7	84.87
2	赤 平	4	28	31	3	0	89.30
	芦 別	4	37	37	0	1	79.56
	砂 川	3	47	47	0	0	94.93
	滝 川	3	84	86	2	3	80.00
	小 計		196	201	5	4	85.95
3	美 唄	4	33	32	-1	0	81.65
	江 別	3	34	36	2	1	87.03
	江 別 西	4	26	25	-1	3	93.00
	岩 見 沢	3	80	81	1	0	89.87
	岩 見 沢 東	3	21	23	2	2	82.60
	栗 沢	3	23	23	0	1	94.20
	栗 山	4	23	23	0	2	95.65
	当 別	4	27	28	1	1	88.27
	小 計		267	271	4	10	89.03
4	札 幌	3	110	122	12	0	98.60
	札幌あけぼの	3	15	15	0	2	100.00
	札幌はまなす	3	17	15	-2	3	87.78
	札 幌 北	3	32	34	2	4	93.84
	札幌モーニング	3	44	48	4	0	71.56
	札 幌 西	4	47	50	3	6	90.39
	札 幌 西 北	3	33	34	1	3	88.40
	札 幌 手 稻	4	31	32	1	3	95.14
	小 計		329	350	21	21	90.71
5	札 幌 東	4	121	123	2	0	97.82
	札 幌 清 田	4	20	20	0	6	100.00
	札 幌 幌 南	3	50	49	-1	0	100.00
	札幌真駒内	4	23	21	-2	3	100.00
	札 幌 南	3	80	79	-1	0	99.58
	札幌大通公園	3	12	15	3	1	66.66
	札幌セントラル	3	7	7	0	3	92.90
	新 札 幌	3	27	27	0	3	73.28
	小 計		340	341	1	16	91.28
6	岩 内	3	21	21	0	0	83.33
	倶 知 安	4	36	37	1	6	81.00
	小 樽	4	70	72	2	0	89.63
	小 樽 南	3	71	71	0	2	91.31
	小 樽 銭 函	4	20	21	1	2	80.00
	蘭 越	4	10	12	2	0	95.80
	余 市	3	43	43	0	4	83.70
	小 計		271	277	6	14	86.40

12月出席率・  
会員増減数

クラブ数	72クラブ
期首会員数	2,560人
当月末会員数(女性)	2,632人(116人)
増加会員数	72人
当月平均出席率	85.51%

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数				出席率
			2012.7.1	2012.12.31	増 減	内女性	
7	千 歳	4	49	51	2	3	91.88
	千歳セントラル	3	33	35	2	3	75.23
	恵 庭	4	42	42	0	3	90.79
	北 広 島	3	16	17	1	0	91.18
	長 沼	3	19	20	1	3	85.00
	由 仁	3	9	8	-1	1	96.30
	小 計		168	173	5	13	88.40
8	え り も	4	26	24	-2	1	91.00
	三 石	3	15	15	0	2	60.00
	様 似	4	24	24	0	1	82.30
	静 内	3	72	71	-1	0	79.70
	浦 河	4	34	34	0	1	63.24
	小 計		171	168	-3	5	75.25
	9	伊 達	3	54	53	-1	0
室 蘭		3	40	40	0	0	70.83
室 蘭 東		3	38	38	0	0	70.10
室 蘭 北		4	33	35	2	2	57.24
登 別		3	31	31	0	1	83.87
洞 爺 湖		3	9	9	0	0	96.30
小 計			205	206	1	3	76.33
10	函 館	3	79	87	8	0	76.94
	函 館 亀 田	3	39	40	1	4	90.37
	森	4	42	43	1	0	85.00
	七 飯	4	15	17	2	0	80.50
	長 万 部	3	8	8	0	0	87.50
11	函館セントラル	4	28	28	0	2	68.93
	小 計		211	223	12	6	81.54
	江 差	4	10	12	2	1	89.60
	函館五稜郭	4	39	48	9	0	91.35
	函 館 東	4	43	46	3	6	79.04
12	函 館 北	3	25	24	-1	0	91.30
	北 斗	4	15	15	0	0	55.00
	松 前	4	3	4	1	0	100.00
	小 計		135	149	14	7	84.38
	白 老	3	28	30	2	1	79.00
12	苫 小 牧	3	47	52	5	2	86.87
	苫 小 牧 東	4	28	26	-2	4	80.36
	苫 小 牧 北	4	28	27	-1	3	94.34
	小 計		131	135	4	10	85.14
合 計		2,560	2,632	72	116	85.51	

## 2月のことば

ロータリーは世界における親善と平和の確立に寄与することを目的に活動しております。

特に130ヶ国からの留学生が平和センターによる修士号取得プログラムにより、平和と紛争解決の分野での活躍や地域社会貢献に奔走しております。

「奉仕を通じて平和を」ロータリーの祈りでもあります。

ガバナー 細川好弘 書

